

新潟県中越地震に伴う輸送対策について

平成16年12月15日

10月23日に発生した新潟県中越地震により、貨物列車の運行に影響が生じている区間の輸送対策は下記のとおりです。

1. 現在の運転中止区間

上越線 小出駅～宮内駅間（約30km） 1日18本の貨物列車運行

上記区間以外の貨物列車は、通常通り運転しております。
（信越線 柏崎駅～南長岡駅間は、11月29日から運転が再開されました。）

2. 運転中止区間の輸送対策

(1) う回列車運転

新潟貨物ターミナル駅 隅田川駅間	東北線経由（10月27日から実施中）
二本木駅 川崎貨物駅間	中央東線経由（10月27日から実施中）
富山貨物駅 隅田川駅間	北陸線経由（10月27日から実施中）
富山貨物駅 東京貨物ターミナル駅間	北陸線経由（10月29日から実施中）
新潟貨物ターミナル駅 隅田川駅間	磐越西線経由（11月11日から実施中）

(2) トラック代行輸送（120台）

新潟貨物ターミナル駅～郡山貨物ターミナル駅間「約190km」	（10月27日から実施中）
新潟貨物ターミナル駅～熊谷貨物ターミナル駅間「約260km」	（11月12日から実施中）
新潟貨物ターミナル駅～倉賀野駅間「約200km」	（11月29日から実施中）
南長岡駅～熊谷貨物ターミナル駅間「約200km」	（11月29日から実施中）
富山貨物駅～北長野駅間「約190km」	（12月2日から実施中）

上記の輸送対策などにより、通常時の約9割強の輸送力を確保しています。

う回輸送及びトラック代行輸送

